

あこう



市議会だより

第152号



令和元年8月13日発行



**今年もでっかい！
かぶと虫の里
“かぶ〜ん うね”
開園(7月13日)**

- ・ 定例会のあらまし・一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P
- ・ 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～5 P
- ・ 一般質問・議案の議決結果・議員別賛否一覧など・・・・・・・・ 6 P
- ・ 常任委員会等審査から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P
- ・ 常任委員会行政視察報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
- ・ 議会活性化への取り組み・議員表彰・議会傍聴のご案内ほか・・・・ 9 P
- ・ 議会活動状況・9月定例会・常任委員会の日程(案)・編集後記・・・・ 10 P



市政の課題 将来の展望を



ただ 質す

6月26日(8名)、27日(4名)の計12名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

定例会のあらまし

令和元年6月(第2回)定例会を、6月10日から27日までの18日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、事件決議等の議案が提案され、全ての議案について、承認、可決、同意しました。

また、請願2件と意見書1件の審議を行い、請願については、1件は賛成少数で不採択に、もう1件は全会一致で採択、意見書については、全会一致で可決となりました。

交差点付近での歩行者の 安全対策について

土遠孝昌 議員



問 最近、交差点付近において小さな子どもたちが巻き込まれて死傷している大事故が発生している。例えば、交差点付近で信号待ちしている際、車両が歩道上に乗り上げて巻き込まれるケースなどが挙げられている。事故防止対策として交差点付近での安全対策はどの様に取り組むつもりなのか。

その他の質問事項

- 「日本第一」の塩を産したまち播州赤穂 日本遺産認定について

観光アクションプログラムの 拡大と予算化について

家入時治 議員



問 新観光アクションプログラムは、要点を捉えて良くできているが、実施計画の3年目でも検討となっている項目がある。一方で「日本第一」の塩を産したまち播州赤穂が新たに日本遺産の認定を受けた。観光アクションプログラムの拡大見直しや予算化で、早期に成果を出していくべきと考えるがどうか。

その他の質問事項

- 給食センター建て替えの必要性について
- あこ子ども食堂、こども宅食について
- 全公共施設の喫煙場所確保の具体的対応について

答 滋賀県大津市で起きた保育園児らが巻き込まれた大変痛ましい交通事故を受け、本市では大津市の事故と同様の交差点をはじめ、通学路やさんぽ道などの調査・点検を行った。対象となる交差点等には国道や県道も含まれ、結果として国や県の道路管理者や公安委員会などと連携を図る必要があると考えており、今後これら関係機関の動向を踏まえながら、順次必要な対策を講じるなど、適切に対応したい。



答 本年3月に策定した新観光アクションプログラムに基づき、国県の制度の活用等を考え、観光を産業と位置づけ、地域活性化へ繋げる事業展開を考えている。本市における二つの日本遺産の認定を踏まえ、歴史・文化・食・自然・温泉という多彩な観光資源を最も効果的に活用するため、マーケティングに基づいてターゲットを設定し、観光関連事業者等と連携した事業展開を行い、国内の誘致活動の強化や、インバウンドへの取り組みを進めていきたい。





老朽化した給食センターの新築計画はあるのかについて

汐江史朗 議員



問

給食センターは、昭和44年9月竣工で築約50年にもなる。途中大規模改造工事を行ってからも20年近く経っており老朽化が進んでいる。動線も悪い。市民から『「給食費無償化」より先に安全・安心な学校給食の為に、給食センターを新築できないか。』の声も寄せられている。給食センターの新築計画はあるのか。

その他の質問事項

- 民俗資料館及び周辺の文化財としての保全と観光資源の活用について

学校等施設への防犯カメラ設置について

西川浩司 議員



問

川崎市の悲惨な事件を踏まえて、子どもたちの安全・安心と命を守るために、防犯対策が急がれる。犯罪を未然に防いで子どもたちの安全を守る為に、これまでの取り組みと合わせて、新しく見守る目となる防犯カメラ設置が急務であり、地域を挙げて取り組むべきであり、危機感を持つ時と思うが見解を伺う。

その他の質問事項

- 今後の給食センターのあり方について

有年駅前自動車駐車場の利用促進について

山田昌弘 議員



問

有年駅北側に続き南側も整備が進み、駅を利用しやすい環境となり、利用者も増加している。今年4月に、駅前自動車駐車場、駅南駐輪場、トイレ、レンタサイクルの貸出等を行う総合案内所も完成、供用開始された。駐輪場は常に満杯状態だが、駐車場はまだ余裕がある。駐車場の利用促進についての見解を伺う。

その他の質問事項

- 魅力ある公園整備について
- 学校園所の今後について
- 登下校時の児童生徒の安全確保について

答

給食センターは、平成11年から13年に大規模改造を行い、床面のドライシステム導入などの整備のほか、施設の長寿命化を図りながら安全で安心できる施設として維持している。しかし、学校薬剤師による定期点検において、老朽化した建物の設備を変えるのは現実的ではなく、センター全体の建て替えを早く検討するよう提言も受けている。現段階において具体的な新築計画はないが、センター整備について基本構想の策定に向け、調査・研究を進めたい。



答

川崎市の事件で、児童生徒や学校等施設の安全管理の必要性を再認識している。学校等施設は教育の場であると同時に、児童生徒等が1日の大半を過ごす生活の場でもあり、児童生徒等の安全に十分留意する必要がある。従って、吹田市で発生した拳銃強奪事件において防犯カメラの映像が早期の犯人検挙に結びついた例もあり、防犯対策の一つの手立てとして、防犯カメラの設置については犯罪行為の抑止を目的に今後、前向きに検討を進めたい。



答

有年駅前自動車駐車場は、総合案内所やレンタサイクル事業とともに本年4月24日に供用開始し、オープン前には、ホームページ、広報あこう、農協有線放送等でPR活動に努めたところである。同駐車場は、5月の実績では一時駐車は延べ117台、定期券を含めると1日平均で約6台という状況である。今後は、土地区画整理事業の進捗に伴い有年駅へのアクセスの向上が図られることから、駐車場需要にも効果が表れるものと考えており、引き続き利用状況を注視しながら、その利用促進に向けてPR活動を行っていく。



人がたまる交差点など、 通学路の安全対策の再点検を

前川 弘文 議員



問 滋賀県大津市で交差点に車が突っ込み園児らが死傷した事故が発生した。通学路の安全対策の再点検をすべきである。人がたまる交差点では、車が突っ込んできたら事故を避けることは不可能に近い。交差点など事故が発生しやすい場所へのガードパイプやポールを設置、交差点のコンパクト化などを検討してはどうか。

その他の質問事項

- 脳脊髄液減少症の理解を深める取り組みについて
- 人生100年時代の健康づくりについて

答 通学路の安全対策については、滋賀県大津市の事故を受け、各小学校において改めて通学路の再点検を実施した。その点検を受け学期末には教師引率のもと集団下校を行い、教師と児童共に通学路の安全性について再確認を行っていく。交差点など事故が発生しやすい場所の対策は、防護柵などの設置が考えられるが、現段階では国や県の道路管理者、また公安委員会などの関係機関の動向を踏まえ対応したい。また交差点のコンパクト化は、公安委員会と共同で取り組みたい。



赤穂市総合計画について

前田 尚志 議員



問 赤穂市総合計画が始まってから8年以上が過ぎた。各所管から事業の進捗について事情を聴取しているが、現計画の進捗状況についてどのようになっているのか。また、あと2年となった現総合計画の今後の見通しはどうなのか。

その他の質問事項

- 子育て支援における自転車一人用チャイルドシート購入費助成について

答 現在の赤穂市総合計画における平成30年度末の状況を検証した結果、47の施策に設定した98の目標指標の内、達成率が80%以上のものが60件で全体の約6割、80%未満のものが38件という状況である。現計画の今後の見通しについてであるが、目標指標の内、現時点で最終的に達成率が100%となる見込みのものは48件で約5割を占め、80%以上となるものが合わせて78件で約8割と見込んでいる。現計画の満了まで後2年を残すのみであるが、目標達成に向け、最大限努力したい。



水道水源保護条例を制定 されたい

川本 孝明 議員



問 西有年産廃計画は、赤穂の飲み水である千種川水系の源流である論気池の山林を甲子園球場の5個分に相当する302万立法メートルもの産廃を埋め立てる。産廃処分場建設を許すなら、赤穂市にも重大な被害を被ることになる。水道水源保護条例は、大変重要な意味をもっている。水道水源保護条例を制定されたい。

その他の質問事項

- 赤穂市鷗和1200番地の固定資産税評価について
- 八重山の違法碎石について

答 他市町村における水道水源保全条例は、水道法第2条第1項に基づき水道水源を保護する目的で制定され、主として産業廃棄物最終処分場等の設置を規制するものとなっているが、産業廃棄物処理施設の設置手続きは、県の紛争予防条例や廃棄物処理法により、必要な措置が取られていることから、現段階では規制のために当該条例を制定する考えはない。本市として引き続き水道施設の整備や維持管理を徹底し、水道水源保護条例については、水道水源の保護及び確保の観点から調査・研究を行いたい。



論気池



市内循環バス「ゆらのすけ」の運行について

田 淵 和 彦 議員



問

増便による市内循環バスの各ルート週3日運行はいつからか、曜日に変更があるのか、停留所の増設や小型化は考えられないか。また増便に併せ公共交通空白地域の補完だけでなく「誰もが利用できる地域の乗り物」として住民の意見を聞き、日常生活でより利用しやすくできないか。地域により大切な移動手段である。

その他の質問事項

- 学校行事「わくわくオーケストラ教室」事業について

答

ゆらのすけの増車・増便の時期は、バスの納車に時間を要するため、来年1月からの運行を目途に現在、神戸運輸監理部等の関係機関と協議を行っている。増便による運行日は、各ルートとも現状を維持した上で、1日増やしたい。またバスの大きさについては、現在のゆらのすけと同程度のバスが効率的かつ効果的と考えているが、利用者のニーズを踏まえながら研究したい。ゆらのすけの運行は、利用する地域住民の要望により、停留所の増設などの環境づくりに努めてきたが、引き続き意見を聞きながら利用環境の向上に取り組みたい。



高野産廃視察、許可外の「木くず」混入確認、展開検査やり直し

小 林 篤 二 議員



問

安定5品目以外の「木くず」を確認した。事業者も市も認めている。事業者は「この全体、埋めとう内の千分の1に混ぜている」と開き直っている。展開検査も全量の検査報告となっていない。埋められない物を搬入したわけだ。協定に従いすべて掘り起こし、県・市と専門家立合いのもと展開検査をやり直すべきだ。

その他の質問事項

- ホームページ「市長のページ」や広報あこうで、市長の考えや思いを市民に語りかける機会を増やされたい
- 高齢者の交通安全対策と交通手段の確保について
- 加齢性難聴者の補聴器購入助成について

答

産業廃棄物受入時の展開検査は、廃棄物処理法の維持管理基準に基づき事業者が実施するものである。市と事業者が締結している環境保全協定は、事業者が展開検査時に写真を撮影し、市は当該写真を確認することで、展開検査の実施状況の把握が可能と考えている。展開検査のやり直しについては、本年2月6日に本市と県とが合同で立入検査をした際に、県から搬入物について特に問題がないとの判断が示されていることから、事業者に対して改めてやり直しを求める考えはない。



自殺に追い込まれない社会の実現について

木 下 守 議員



問

わが町から、一人も自殺者を出さないまちをめざすことを望む。市内では、毎年10人前後の方が尊い命を亡くされている。令和元年度、赤穂市自殺対策計画が策定された。誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に期待している。支援体制の強化や包括的・全庁的な取り組みについて伺う。

その他の質問事項

- 赤穂市の観光振興を図る取り組みについて

答

毎年9月の自殺予防週間に、県と共同で啓発活動や個別の健康相談を行うほか、本年度より相談窓口へと繋がる「こころの体温計」を開始するなど、自殺のリスクがある方に対し、赤穂市自殺対策計画に基づき適切な支援に繋げるゲートキーパー研修を実施したい。また支援体制の強化や包括的・全庁的な取り組みについては、自殺のリスク要因に関わるあらゆる所管が自殺予防の包括的な支援の入り口となるよう、職員の人材育成を行い、全庁的な連携体制づくりに取り組む一方、兵庫県赤穂健康福祉事務所とも連携したい。



西有年の産業廃棄物最終処分場建設計画について

瓢 敏雄 議員



問 市長は計画に断固反対と何うが、病院、河川、橋梁の整備等、県の協力が必要な事業は数多い。感情論のように思え、県との信頼関係を心配する。上乘せ条例等、条例の整備が必要では。住民投票の結果、反対の得票率が圧倒的に多かった市や町は設置に至っていない。市民の意を確認する必要があるのでは。

その他の質問事項

- 新田地区の通称・新田田んぼについて
- 日本遺産に対する市の取り組みについて
- 赤穂城跡の活用及び市道上飯屋25号線の道路整備について

答 西有年の産業廃棄物最終処分場建設計画に係る県からの照会に対して、5月24日付で当該計画は到底認められないとの意見を付して回答した。回答後においても県とは他の事案も含め、密接に連絡調整を行っていることから心配はない。市民の民意は、議会による「産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言」の採択や、昨年の産業廃棄物最終処分場建設反対赤穂市民の会による27,982筆の反対署名で確認できていることから、住民投票の実施は、現時点では必要ないと考えている。



6月（第2回）定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：×

議案等番号	件名	議決結果	土遠孝昌	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	山野崇	小林篤二	木下浩守	西川浩司	奥藤隆裕	瓢敏雄	汐江史朗	有田光一	家入時治	竹内友江	川本孝明	前川弘文	山田昌弘	釣昭彦	
報第1号	専決処分の報告について																				
専第4号	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専第5号	平成30年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算																				
第1号議案	令和元年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
第2号議案	赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第3号議案	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第4号議案	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第5号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第6号議案	小学校空気調和設備整備（その1）工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第7号議案	小学校空気調和設備整備（その2）工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第8号議案	中学校空気調和設備整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第9号議案	高規格救急自動車等取得契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第10号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願審議結果																					
第2号	後期高齢者医療保険料の軽減特例継続と75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する請願	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×		
第3号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書審議結果																					
第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長のため、表決には加わりません。

6月（第2回）定例会報告案件

報告番号	件名
報第2号	専決処分の報告について
専第6号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第3号	平成30年度赤穂市一般会計予算の繰越しについて
報第4号	専決処分の報告について
専第1号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について



●●●●● 常任委員会等審査から(主な質疑) ●●●●●

● 民生生活

6月17日に開催し、付託された第1号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、第1号議案関係部分については賛成多数で、第4号議案など2議案については全会一致で、原案通り可決すべきものとされました。

<自衛隊員募集事務費について>

- 問 事業の内容は。また資料提供の法的根拠は。
- 答 市役所に設置する懸垂幕と市民課窓口設置のモニターへ募集情報の掲載を行う。情報提供の意味では、義務付けではなく、住民基本台帳法に定める住民基本台帳の閲覧の範囲で対応している。

<災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 保証人の資格要件は。また資金の財源は。
- 答 保証人の資格要件は、国から特段示されておらず収入等を確認し判断したい。財源は国が3分の2、県が3分の1で市の持ち出しはない。

<赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 改正の内容は。また新たな施設への対応は。
- 答 閉鎖型スプリンクラーヘッドの技術的な部分については、感度試験の方法が変わり条例に反映した。今回の改正で新たに影響する市内施設はない。
- 問 これまでの自動火災報知設備に対し、主な相違点、性能、経費は。
- 答 特定小規模用自動火災報知設備は、配線接続方式のほか、無線連動方式が含まれる。性能的には火災を知らせるという意味では違いはない。経費的には安く抑えられるが、感知器単体は1台15,000円程度である。

● 総務文教

6月19日に開催し、付託された第1号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<子ども・子育て支援システム改修事業について>

- 問 無償化による口座引き落としの処理は。また幼稚園・保育所の一時預かりへの処理は。
- 答 口座振替で保育所・幼稚園の保育料をいただいている利用者の方及び幼稚園の預かり保育は、口座引き落としを停止する。また保育所の一時預かり事業は、いったん各施設に支払い、領収書を拝見後必要に応じ、利用者に償還払いする。

<赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定について>

- 問 単身児童扶養者の対象者数と該当者への周知方法は。
- 答 単身児童扶養者の対象者は約20人である。周知は広報あこうやホームページを通じて行うほか、子育て健康課が毎年7月に実施する児童扶養手当現況届の提出依頼文書送付の際、今回の改正内容を記載した文書を同封したい。

● 請願の審査

請願2件について慎重審査した結果、1件については、賛成少数で不採択とし、また他の1件については、全会一致で採択すべきものとなりました。

(民生生活)

<後期高齢者医療保険料の軽減特例継続と75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する請願>

- 世代間の負担の公平性、制度の持続性を高める観点から、保険料の軽減特例措置の廃止を中止した中で、元に戻し、維持・継続は困難である。
- 兵庫県後期高齢者医療広域連合議会でも、後期高齢者の窓口負担は、現状維持に努めるよう上層機関を通じて、国へ要望している。
- 国の財政における今後の医療費抑制の問題であり、国の財政全般あるいは福祉全般について議論し、結論を出すのは困難である。
- 保険料が2割になれば、年金収入での高齢者の生活は、ますますひどくなる。政府は社会保障費の削減を転換し、憲法に定めた社会保障の増進義務を果たすべきである。

(総務文教)

<少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択の要請について>

- 子ども達と向き合う時間の確保及び豊かな教育環境確保の観点から、30人以下学級にすることは望ましい。
- 少人数学級は、生徒が集中して授業を受けることができ、その良さは理解できる。



常任委員会行政視察報告

(ホームページにも詳しく掲載しています)

民生生活委員会 (7月2日～4日)

岐阜県関市 高齢者が支えるまちを目指し、生涯現役プロジェクト事業を実施しています。身体的・精神的・社会的健康を持つ60歳以上の元気なアクティブシニアの人材養成、活躍できるフィールドの確保、アクティブシニアを支援する生涯現役プロジェクト支援員の設置などを行っています。

愛知県西尾市 管理型産廃処分場跡地に、埋立容量1,000万m³の最終処分場計画が出されました。反対のため西尾市民会議が設立され、会長に市長が一市民として就任、市産業廃棄物対策室の設置、産廃関連施設設置の紛争予防条例の施行、産廃建設反対の是非を問う住民投票条例の検討など、官民挙げて反対運動に取り組まれています。

神奈川県鎌倉市 「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現を目指しています。ごみ焼却量は、約30年近くで42,629トン、58.7%減少しています。逗子市、葉山町との広域連携が進めば、逗子市での焼却処理、広域連携が出来ない場合は民間事業者により処理を行うなど、焼却施設整備は行わない方針です。



建設水道委員会 (7月8日～10日)

千葉県木更津市 下水道施設の健全性の維持とコストの縮減を図るため、ストックマネジメントの観点から下水道施設の予防保全的管理を行い、施設の長寿命化を図っています。また民間の創意工夫による更なるコスト縮減や事業の効率化を目的に包括的民間委託を実施しています。

静岡県菊川市 橋梁数は615橋、道路延長は1,014kmです。平成30年度予算の道路・橋梁費は約7億5千万円で、その内長寿命化に係わる費用は約3億円となっています。令和元年度より社会資本整備総合交付金事業橋梁個別施設計画を策定し、橋梁の耐震化や長寿命化に係る財政の平準化に取り組まれています。

愛知県岡崎市 徳川家康ゆかりの神社仏閣があり、家康行列をはじめとした観光イベントが季節ごとに催されています。観光客獲得のため発信力の高いユーチューバーや人気のある俳優を観光伝道師に任命するなど有効に活用し、岡崎市の認知度向上に力を注いでいます。観光産業は、すべての産業を下支えし、活性化させるものであると位置付け観光振興に取り組まれています。



総務文教委員会 (7月9日～11日)

愛知県豊川市 二つの給食センターを保有して市内全小中学校に16,922食を提供しています。安全な学校給食実施における衛生管理の徹底としてHACCPの理念に基づく衛生的に、優れた給食施設で、災害時には炊き出し等ができ、受水槽も完備され飲料水を確保出来る災害応急対策活動に必要な施設にもなっています。

愛知県蒲郡市 市内に300人の保育士がいますが、慢性的に不足しているとして、保育士就職支援プログラム講座を実施しています。保育業務を体験してもらい現役保育士との意見交換会をして、就職に繋げています。また、養成校の学生にも体験してもらい就職を目指す取り組みをして成果をあげています。

愛知県半田市 全国に先駆けて、総合型地域スポーツクラブの育成に取り組む地域・学校・行政が連携して理解を深め合い総合型地域スポーツクラブが一層地域に融合するように事業展開されています。中学校部活動との連携もしています。学校の体育館・運動場・プール等、地域の団体に開放しています。





議会活性化への取り組み

市民の皆様により開かれた身近な議会を目指すため、今年度も引き続き下記の事項について検討・協議を行います。

1. 情報公開 ●本会議の中継・録画映像のタブレット等への配信
2. 住民参加 ●高校生議会の開催について
●学生議会（小・中・高・大）、青年議会、女性議会、子育て議会、シニア議会等の開催について
3. 議会運営 ●代表質問について
4. その他 ●議会ICT化について
●政務活動費の改正について

なお、平成29・30年度の議会活性化取り組み協議によりまして、平成29年度政務活動費分収支報告書に加え、出納簿と支払調書の写しを市議会ホームページで公開しています。

議員表彰の伝達

全国市議会議長会から 有田 光一 議員に 永年勤続（30年）で表彰状
瓢 敏雄 議員に 社会文教委員会委員を務めた功績で感謝状

去る6月11日開催の第95回全国市議会議長会定期総会において、有田光一議員が永年勤続特別議員（30年以上）として、また瓢敏雄議員が社会文教委員会委員を務められた功績により表彰されましたので、6月14日開催の本会議の冒頭に議長から表彰状並びに感謝状の伝達を行いました。



有田光一 議員



瓢 敏雄 議員

議会傍聴のご案内

市議会とはなたでも傍聴できます。
市政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたい方がいますか。

手続きは簡単です

（本会議）会議当日、庁舎7階傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。
（委員会）会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

本会議映像をインターネットで

配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画により、インターネットで配信しています。
傍聴に來られない方は、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、是非ご利用ください。

市議会会議録をホームページで

公開しています。

市議会の本会議と委員会の会議録についても、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、是非ご利用下さい。



議会活動状況

5月／

- 9日・静岡県長泉町議会行政視察（来庁）
- 14日・三重県伊勢市議会行政視察（来庁）
- 16日・高知県南国市議会行政視察（来庁）
- 21日・兵庫県市議会議長会総会（相生市）
- 28日・※「赤穂市民の会」理事会

6月／

- 3日・議会運営委員会
 - ・会派代表者会
- 4日・第47回全国自治体病院経営都市議会協議会
定期総会（東京都）
- 10日・本会議[第2回定例会開会]
（報告議案説明等）
- 11日・第95回全国市議会議長会定期総会（東京都）
- 12日・第118回市議会議員共済会代議員会（東京都）
- 14日・本会議（議案質疑等）
- 17日・民生生活委員会
 - ・民生生活委員会協議会
- 18日・建設水道委員会協議会
- 19日・総務文教委員会
 - ・総務文教委員会協議会
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会
- 26日・本会議（一般質問8名）
- 27日・本会議（一般質問4名・議案表決等）
[第2回定例会閉会]
 - ・議会報編集委員会

7月／

- 1日・福岡県行橋市議会行政視察（来庁）
 - ・国道2号改修促進協議会総会
 - ・千種川水系河川改修事業促進期成同盟総会
- 2日・民生生活委員会行政視察
（関市、西尾市、鎌倉市～4日）
- 8日・建設水道委員会行政視察
（木更津市、菊川市、岡崎市～10日）
- 9日・総務文教委員会行政視察
（豊川市、蒲郡市、半田市～11日）
（西尾市 表敬訪問10日）
- 12日・建設水道委員会協議会
- 17日・※「赤穂市民の会」要望書提出
- 18日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会
- 19日・議会報編集委員会
- 23日・長崎県雲仙市議会行政視察（来庁）

- 24日・議会報編集委員会
 - ・播但市議会議長会正副議長研修会
（青森県青森市～25日）
- 26日・常任委員長会議
- 30日・兵庫県市議会議長会総会（丹波篠山市）
- 31日・建設水道委員会協議会

※赤穂市民の会＝産業廃棄物最終処分場建設反対赤穂市民の会

☆9月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		本会議 (1日目)			本会議 (2日目)	
8	9	10	11	12	13	14
	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会			
15	16	17	18	19	20	21
	(敬老の日)			本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
22	23	24	25	26	27	28
	(秋分の日)	本会議 (予備日)				

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。



編集後記

※残暑お見舞い申し上げます。

毎日暑い日が続きますが、日頃から体調面に気を配り、熱中症にならないように心掛けましょう。

※今月号は6月（第2回）定例会の内容を中心にお知らせしました。紙面についての皆様のご意見、ご要望等もお待ちしています。